

■ 令和4年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 実技試験及び音楽の基礎的能力試験 試験内容及び課題曲

1. 実技試験課題曲

I. 声楽専攻

演奏時間6分程度の自由曲（任意の曲）

- (1) 演奏曲目は複数になっても構いませんが、演奏時間の合計が6分程度になるようにしてください。5分未満の場合は失格になることがあります。
- (2) 暗譜で演奏してください。
- (3) アリアは原則として、原調、原語で演奏してください。
- (4) 演奏部分を当日指定することがあります。
- (5) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (6) 伴奏者は本学で用意します。

II. 器楽専攻（弦楽器コース）

器楽専攻弦楽器コース 共通事項

- (1) 繰り返しなしで暗譜にて演奏してください。
- (2) 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- (3) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (4) ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの課題曲(b)については番号を、ヴァイオリン、ヴィオラの課題曲(c)については曲名を、自由曲については作曲者名と曲名を、弦楽器提出用紙に**欧文で記入**してください。

○ヴァイオリン

- (1) 課題曲
 - (a) Carl Flesch: Scale System より F-dur
No. 5 全部、No. 6（1～4小節）、No. 7（1～4小節）、No. 8（1～4小節）
リズムとスラーは C-dur に準じます。（重音は8つずつのスラー）
 - (b) N. Paganini: 24 Capricci für Violine solo Op. 1 より任意の1曲。
 - (c) 下記2曲のうち1曲を選択して演奏してください。
J. S. Bach: Sonata für Violine solo Nr. 2 BWV1003 より Grave
J. S. Bach: Partita für Violine solo Nr. 3 BWV1006 より Loure
- (2) 自由曲
古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

○ヴィオラ

- (1) 課題曲
 - (a) Carl Flesch: Scale System より任意の調
No. 5 全部 リズムとスラーは、C-dur に準じます。
 - (b) B. Campagnoli: 41 Caprices Op. 22 より任意の1曲
 - (c) J. S. Bach: 6 Suiten für Violoncello solo より BWV1007～1009 の任意の楽章。
- (2) 自由曲
古典派の任意の協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

○チェロ

(1) 課題曲

(a) J. Loeb: Gammes et Arpèges より Es-dur

4 オクターブの音階、4 オクターブの分散3度を4つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペッジョを3つずつのスラーで。

2 オクターブの3度重音、2 オクターブの6度重音を2つずつスラーで。

(b) J. L. Duport: Studies for Cello より任意の1曲

(2) 自由曲

古典派以降の任意のチェロ協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

○コントラバス

弦楽器提出用紙の楽器借用希望欄の希望の有無に○を付けてください。

(1) 課題曲 (a)、(b) 共にオーケストラチューニングで演奏してください。

(a) 音階 C-dur 2 オクターブ 譜例参照

譜例

The image shows a musical score for double bass, exercise (a). It consists of five staves of music in bass clef. The first staff is in 2/4 time and contains a scale of eighth notes, followed by a series of arpeggios marked with a 'v' and a 'p' (pizzicato). The second staff continues the scale and arpeggio patterns. The third staff shows a change to 6/8 time and includes more complex arpeggio patterns. The fourth and fifth staves continue the exercise with various rhythmic and melodic patterns, including some with accidentals (flats).

(b) J. Hrabě: 86 Etüden より Nr. 25

(2) 任意の自由曲

○ハープ

ハープの受験者は、本学で用意した楽器で演奏してください。楽器の持込は不可。

(1) 課題曲

(a) R. N. C. Bochsa: Célèbres Etudes pour la Harpe

Cinquante Etudes Op. 34 2^{ème} Livre より No. 39 と No. 40

(b) F. J. Naderman: 7 Sonates progressives より No. 7 Prélude と Sonatina 全曲

(2) 自由曲はありません。

Ⅲ. 器楽専攻（管打楽器コース）

伴奏者は本学で用意します。

○フルート

(1) 下記の2曲より当日指定します。

A. B. Fürstenau: 24 Studies (Bouquet des Tone) Op. 125 より No. 6, No. 7

(2) W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第1、第2楽章

第1、第2楽章ともにカデンツァなし

演奏箇所は、当日指定します。

(1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○オーボエ

下記より当日指定します。

(1) W. Ferling: 48 Etudes Op. 31 より No. 1~18

G. Ph. Telemann: Twelve Fantasias for Flute without Bass TWV40: 2-13 より No. 2, 3, 6

(2) L. A. Lebrun: Concerto No. 1 d minor より 第1楽章

(1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○クラリネット

(1) Cavallini: 30 Capricci par Clarinetto (Ricordi 版) より

No. 19, 22 から当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。

(2) E. Bozza: Fantasie Italienne pour Clarinette et Piano (Leduc 版)

(1)、(2)いずれも暗譜の必要はありません。

○ファゴット（バスーン）

(1) J. Weissenborn: Bassoon Studies for Advanced Pupils Op. 8 vol. 2 より

No. 20, 21, 23, 29 の中から2曲を当日指定します。

(2) G. Ph. Telemann: Sonata in F minor 第1、第2楽章

(1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○サクソフォーン

(1) 音階

譜例の形の音階を各調（♭は6つ、♯は5つまで）より当日指定します。

- ・ テンポは4分音符=ca. 100 とします。
- ・ アーティキュレーションは、当日指定します。
- ・ 暗譜で演奏してください。

譜例



(2) W. Ferling: 48 Etudes より

No. 13, 14, 15, 16, 17, 18, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 35, 36 の中から当日指定します。

版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

(3) P. Creston: Sonata Op. 19 より第1楽章 (Shawnee Press 版)

暗譜の必要はありません。

○ホルン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) W. A. Mozart: *Konzert für Horn Nr. 4* (Bärenreiter 版) より第1楽章 カデンツァなし
暗譜の必要はありません。

○トランペット

- (1) 音階 Arban: *Complete Grand Method* (ISM Collection 全音楽譜出版社)
65～81 ページより当日指定します。暗譜の必要はありません。
- (2) T. Charlier: *Solo de Concours* (Schott 版)
暗譜の必要はありません。

○トロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) E. Bozza: *Ballade Op. 62* (Leduc 版)
暗譜の必要はありません。

○バストロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) E. Bozza: *New Orleans* (Leduc 版)
暗譜の必要はありません。

○ユーフォニアム

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) J. Demersseman: *Grande fantaisie sur Don Juan de W. A. Mozart* (Billaudot 版)
繰り返しなしで演奏してください。暗譜の必要はありません。

○チューバ

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) Alexey Lebedev: *Concerto No. 1 for Tuba and Orchestra* (Hofmeister 版)
暗譜の必要はありません。

○打楽器（スネアドラム）

スネアドラムは各自持参したものを、ティンパニ及びマリimbaは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。

スネアドラム

- (1) 深町 浩司：新しい打楽器メソッド（スタイルノート社）より 124 ページから 126 ページの「実践的なフレーズトレーニング」の中から当日指定します。
スナッピーoff、4分音符=ca. 90 で演奏してください。
- (2) All-American Drummer（Ludwig Masters 版）より
Wilcoxon's 132nd, 133rd, 134th, 135th, 136th, 137th, 138th の中から当日指定します。
- (3) Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule（Hofmeister 版）
【25 番、27 番、29 番、30 番、39 番の中から当日指定】

ティンパニ

- (1) Heinrich Knauer: Paukenstudien aus der Paukenschule, Band 2（Hofmeister 版）より
Nr. 58. in C u. G 4分音符=ca. 72 で演奏してください。

マリimba

- (1) J. S. Bach: Partita No. 3 in E major for Violin solo BWV 1006 より Preludio（版の指定なし）
実音で2本マレットで演奏してください。

○打楽器（マリimba）

スネアドラムは各自持参したものを、マリimbaは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。

スネアドラム

- (1) ルーディメンツ Collection Drum Solos（Ludwig Masters 版）
2 ページと 48 ページ（No. 1 から No. 26）の中から当日指定します。
いずれも「非常に遅く→非常に速く→非常に遅く」のスタイルで演奏してください。
- (2) All-American Drummer（Ludwig Masters 版）より Wilcoxon's 133rd（繰り返しなし）
- (3) Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule（Hofmeister 版）より 28 番

マリimba

- (1) J. S. Bach: Sonata No. 1 in G minor for Violin solo BWV 1001 より Presto（版の指定なし）
原調のまま、実音又は1オクターブ下げて、2本マレット又は4本マレットで演奏してください。繰り返しなしで楽譜を見ないで演奏してください。
- (2) Gordon Stout: Two Mexican Dances for Marimba より 1 番（版の指定なし）
繰り返しありで楽譜を見ないで演奏してください。

2. 音楽の基礎的能力試験

・ピアノ

作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

音階：Hanon No. 39 より、

- ① C-Dur と a-moll
- ② G-Dur と e-moll
- ③ D-Dur と h-moll
- ④ A-Dur と fis-moll
- ⑤ F-Dur と d-moll
- ⑥ B-Dur と g-moll
- ⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

(注) 長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を 1 回弾いた後、続けて旋律的短音階を 1 回弾き、終止形をつけて終わる。

・ソルフェージュ

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

新曲視唱

歌詞を伴わない初見視唱 1 題

聴音

単旋律課題 1 題

4 声体和声課題 1 題 (器楽専攻弦楽器コースのみ)

・楽典

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

所要時間は 40 分程度。

音楽の学習に必要な基礎知識一般

■令和4年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 試験問題

I. 器楽曲作曲（作曲専攻作曲コース）

次の2つのモチーフのうち、どちらかをを用い器楽曲を作曲しなさい。
テンポ、強弱、音域、形式および楽器編成は自由。



☆注 最後の音符の長さは自由。

II. 音楽学の基礎的能力試験（作曲専攻音楽学コース）

【試験問題】

全文を日本語に訳してください。

（英文省略）※

出典：Barbara Russano Hanning. *Concise History of Western Music*. 5th edition. New York: W. W. Norton, 2014.

【出題の意図】

学部における音楽学研究に必要な、語学の能力および理解力を備えているかを問う。

※本学管理棟3階 入試課において閲覧できます。

（閲覧時間 平日午前9時から午後5時まで）

Ⅲ. 楽典（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

【試験問題】

別紙の譜例（アルベニス作曲《スペイン組曲》より〈グラナダ〉の中間部）を見て、以下の問いに答えなさい。
また、小節番号はこの譜例の最初を1小節目と数えるものとする。（なお譜例は試験問題に適するよう原譜より一部変更している）

- （ア）から（オ）の四角で囲まれた音を同時に鳴らした時の和音の種類（例：長三和音等）と転回形（例：基本形、第1転回形等）を答えなさい。
- （a）から（j）の音程を答えなさい。
- （a）から（j）の音程のうち、転回音程同士の音程をすべて選び、記号で答えなさい。（例：「(e)と(j)」等）
- ①4小節目：矢印で指し示された記号は何か。
②7小節目：「はっきりと」という意味の楽語が記されているがイタリア語ではどう書くか。
それぞれ、①と②の選択肢のグループからもっとも適切なもの1つずつ選び記号で答えなさい。

①	(1) Mordent	(2) Nachschlag	(3) Pralltriller	(4) turn	(5) Sequenz
②	(1) marciale	(2) melody	(3) maestoso	(4) marcato	(5) mano

- 譜例の曲について以下の文章の空欄に最も適切と考えられる言葉を下枠の選択肢から選び記号で答えなさい。
選択肢は1度しか使えないものとする。

この曲の作曲家アルベニスは、スペイン生まれの作曲家である。彼が生きた19世紀後半の作曲家としては、(1)を作曲したロシアの(2)、(3)を作曲したチェコの(4)、(5)を作曲したノルウェーの(6)などがある。ここにあげた作曲家たちの創作活動は(7)と呼ばれ、自国由来の音楽などに目を向け、その独自性を作品にとりこんだ。

譜例の冒頭の調は(8)で始まり、9小節目に(9)調である(10)の調号に変化するが、この部分の和音はまだ(8)の響きが残っている。10小節目に(11)の和音を経て(10)に到達する。17小節目からは、(8)から見て(12)調の(13)調である(14)に転調するが、18小節目や20小節目などに(14)の(9)調の和音が奏され、長調の響きと短調の響きを行き来する。

(あ) 白鳥の湖	(い) タンホイザー	(う) ペール・ギユント	(え) 蝶々夫人	(お) スラブ舞曲
(か) ハンガリー舞曲	(き) 展覧会の絵	(く) グレゴリオ聖歌	(け) ショパン	(こ) ドヴォザーク
(さ) シューマン	(し) リスト	(す) ムソルグスキー	(せ) グリーク	(そ) シベリウス
(た) ワーグナー	(ち) 印象主義	(つ) 民主主義	(て) 民族主義	(と) 表現主義
(な) へ長調	(に) 変ホ長調	(ぬ) 変イ長調	(ね) 変ニ長調	(の) ニ短調
(は) ハ短調	(ひ) へ短調	(ふ) 変ロ短調	(へ) I度の七	(ほ) IV度の七
(ま) 属七	(み) VI度の七	(む) 属	(め) 下屬	(も) 同主
(や) 平行				

- (Y)の部分で完全4度高く移調した楽譜を、調号を用いず臨時記号を用いて大譜表に書きなさい。スラーや楽語は書かなくても良い。
- (Z)の和音を下屬和音とする調の平行調の下屬調の音階を、高音部譜表上に調号を用いて上・下行形ともに主音から主音まで全音符で書きなさい。なお、解答が短音階の場合には旋律短音階で答えること。

[問題ここまで]

[譜例]

(Allegretto)

p dolce legato

①

(a)

②はっきりと

8

(b)

(c)

pp

(ア)

(e)

(d)

15

cantando

(イ)

(f)

(ウ)

poco rubato

22

(g)

(h)

(i)

cresc.

(Y)

29

(Z)

dim.

pp

(I)

3

36

(j)

3

(オ)

rit.

Detailed description of the musical score: The score is for a piano piece in 3/8 time, key of B-flat major. It consists of six systems of music. The first system (measures 1-7) is marked 'Allegretto', 'p dolce legato', and contains annotations ① and (a). The second system (measures 8-14) starts with a key signature change to two flats and contains annotations (b), (c), (pp), (ア), and (e). The third system (measures 15-21) is marked 'cantando' and 'poco rubato', with annotations (イ), (f), and (ウ). The fourth system (measures 22-28) is marked 'cresc.' and contains annotations (g), (h), and (i). The fifth system (measures 29-35) is marked 'dim.' and 'pp', with annotations (Z) and (I). The sixth system (measures 36-42) is marked 'rit.' and contains annotations (j) and (オ). The score includes various musical notations such as slurs, accents, and dynamic markings.

[解答]

1.

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
和音の種類	長三和音	減五短七の和音	短三和音	減三和音	属七の和音
転回形	基本形	第3転回形	第2転回形	第1転回形	第2転回形

(イ)「導七の和音」も可

2.

(a)	増2度	(b)	増4度	(c)	長7度	(d)	減7度	(e)	完全4度
(f)	短2度	(g)	長2度	(h)	短3度	(i)	長6度	(j)	完全5度

3. (e)と(j)、(a)と(d)、(c)と(f)、(h)と(i)

①	(3)	②	(4)
---	-----	---	-----

5.

(1)	(き)	(2)	(す)	(3)	(お)	(4)	(こ)	(5)	(う)	(6)	(せ)	(7)	(て)
(8)	(ひ)	(9)	(も)	(10)	(な)	(11)	(ま)	(12)	(や)	(13)	(め)	(14)	(ね)



(12)と(13)は入れ替わり可

6.



7.



V. 聴音

・旋律 (作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース)

(主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏1回の後、4小節ごとに4回の演奏を行う。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後1分間の時間を与える。)



・四声（器楽専攻弦楽器コース）

（最初に主音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後1分間の時間を与える。）

VI. 新曲視唱（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（予見時間は1分30秒。主和音及び開始音を与える。）

alla marcia